

# 教えて！米子城

## 第7回

### 米子の城下町について その2



歴史大好き  
ミナちゃん



かるちゃん



生粋の米子っ子  
ジローくん

米子の歴史・文化（カルチャー）の  
伝道師 かるちゃん

同じ中学校に通う同級生、**戸山ミナちゃん**と**平山ジローくん**。米子の歴史や文化（カルチャー）にくわしい**かるちゃん**といっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。今回は、古絵図をもとに城下町米子について学びます。

**かるちゃん**：見てごらん。これは、米子市立山陰歴史館が所蔵している江戸時代の米子のまちの絵図の一部だよ。絵図には橋の名前や町名のほかに武家屋敷の区画や居住者の名前まで書き込まれているのがわかるね。

**ミナちゃん**：これを見ると、江戸時代とは思えないくらいきちんと区画整理された城下町だったのがわかるわ。

**かるちゃん**：米子のまちは、**中村一忠**が城主だった時代に、家老の**横田内膳村註**によって本格的な整備が進められたといわれている。城主の居住区である城周りに**内堀**を、もう1本外側に**外堀**をめぐるせ、内堀と外堀の間には武家屋敷と御用商人の居住区を、外堀の外側には**町屋**と呼ばれる町人の居住区を計画的に配置することによって、武士も町人も城下町の基幹交通である堀の水運を利用できるようにしたんだね。

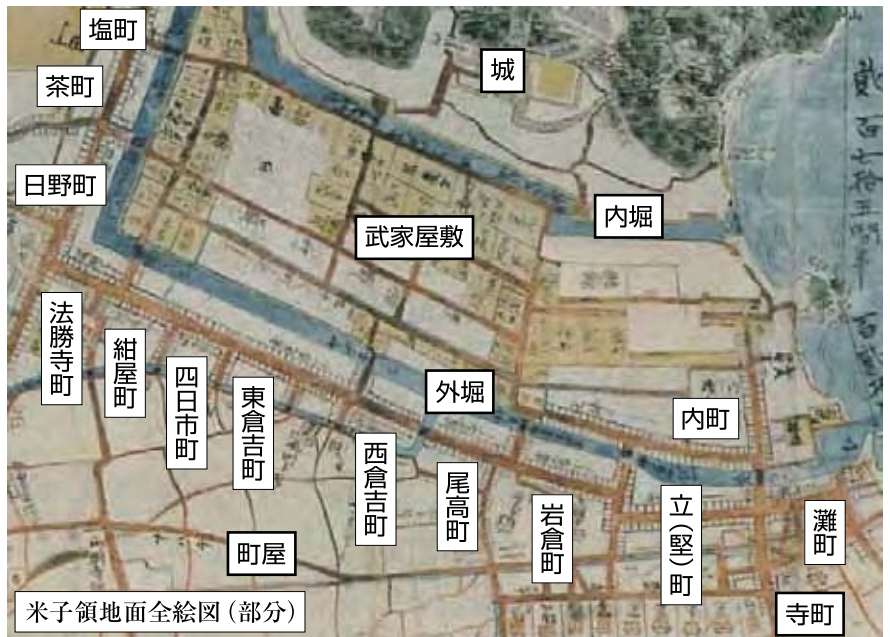
**ミナちゃん**：米子城跡ガイドウォークや下町観光ガイドでまちを歩くと、ブラ何とか的に城下町の名残を実感できるわね。

**かるちゃん**：そういうのは町名にも残っているね。米子のまちを建設する際にあちこちの古い城下から人を集めてきたので、その人たちの出身地名を町名にしたところがあるんだ。**法勝寺町**、**尾高町**、**日野町**などがそうだよ。あと、**四日市町**は観音寺にあった戸上山城下から、**岩倉町**は倉吉市小嶋の岩倉城下から移住した人たちの町なんだ。

**ジローくん**：よそから引越してきても、同郷の人たちが集まっていると安心できるよね。

**ミナちゃん**：**茶町**や**塩町**には、お茶屋さんや塩屋さんがあったということよね。買い物するときにわかりやすく便利ね。

**かるちゃん**：その他、**福蔵院**、**瑞仙寺**、**安国寺**、**妙善寺**、**妙興寺**、**実成寺**、**法蔵寺**、**心光寺**、**万福寺**という9つの寺が町外れに整然と配置されていたのも特徴的だね。ここは後年**寺町**と呼ばれるようになり、現在も残っている。



これは城の北側の防衛のために集められたものだといわれているんだ。妙興寺には横田内膳の墓が、万福寺には**大谷甚吉**とともに竹島（鬱陵島）渡海した**村川市兵衛**の墓があるんだよ。

**ジローくん**：今日の米子につながっているものがいっぱいあるね。城はもちろんだけど城下町もチョーおもしろそうだな。

**かるちゃん**：でしょう。そこで皆さんに朗報です！米子城や城下町の魅力の核心に迫るシンポジウムが**1月23日(土)**に米子市公会堂で開催されるんだ。題して「**隠れたる名城 米子城—その価値と魅力に迫る—**」。城郭研究の第一人者**中井均**先生など城のエキスパートたちが米子城の価値や魅力について徹底解剖するんだよ。翌日の**24日(日)**には「**米子城&城下町がつりウォーク!**」も開催、米子城を満喫できる2日間ってわけさ。

**ミナちゃん・ジローくん**：やったー！これはタイムリー。友だち誘って絶対行こう！米子城は今、全国区で大注目だね！

米子城シンポジウムはおもしろそうですね。どんな話が飛び出すかお楽しみに。公会堂でお会いしましょう！

(米子市教育委員会 文化課)